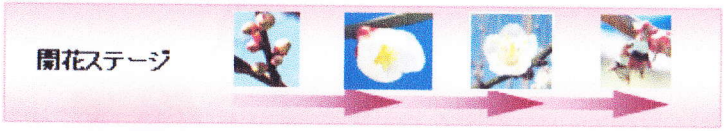
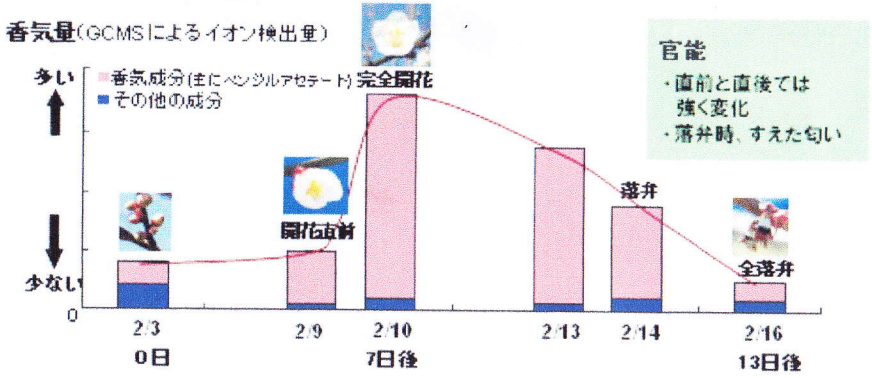
早稲田の杜から季節を楽しむゆったりWALK
神楽坂・赤城神社の梅を楽しむコース

鎌倉時代の正安2年（1300年）、上野国赤城山の麓から牛込に移住した大胡彦太郎重治により、牛込早稲田の田島村に創建されたと伝わる。文安元年（1444年）には、大般若経が奉納された[2]。寛正元年（1460年）、江戸城を築城した太田道灌により牛込台に移された。その後、弘治元年（1555年）、大胡宮内少輔により現在地に移される。江戸時代には徳川幕府によって江戸大社の一つとされ、牛込の鎮守として信仰を集めた。

梅の花の開花段階と開花時間による香気変化(花王資料より)





<start>大隈講堂→早大通り→北野神社→赤城下通り→赤城出世稲荷→赤城神社→神楽坂→神田川→椿山荘→大隈講堂<ゴール>

今月は、皮膚感覚、臭覚を意識し
五感を働かせ、脳を活性化しましょう。